

平成 20 年度 事務事業評価シート(平成 19 年度実施事業)

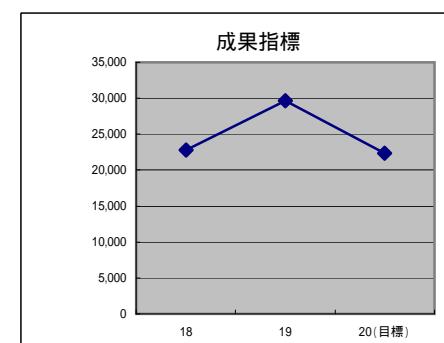
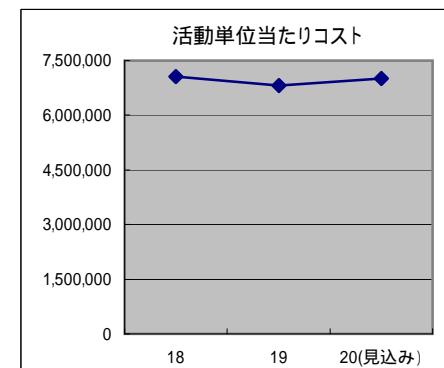
整理番号 保福総03

事務事業名	社会福祉協議会運営助成事業		予算科目	会計	1	一般会計
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	2 健康で生き生きと暮らせるやさしいまち		款	3	民生費
本計画	施策(節)	2 地域福祉		項	1	社会福祉費
施策の方向	(1)市民による地域福祉活動の促進			目	2	社会福祉事業費
関連する計画等	羽曳野市地域福祉計画、羽曳野市民福祉活動計画			事業	5	社会福祉対策
				作成部署	保健福祉部福祉総務課	
				連絡先	072 958 1111	内線 1121

事業の目的	対象(誰を・何を)
	羽曳野市社会福祉協議会
	意図(どういう状態にしたいのか)
事業の内容	積極的な活動の推進と組織の活性化を図る。
	地域福祉活動の中核的組織である羽曳野市社会福祉協議会に対する助成事業 地域福祉事業・在宅福祉事業・子育て支援事業など地域福祉の基盤作りやその活動支援強化に対する補助を行う。

根拠法令等	社会福祉法、羽曳野市社会福祉協議会助成金交付要綱				
事業開始時期	<input checked="" type="checkbox"/> 昭和	<input type="checkbox"/> 平成 40 年 月開始	<input type="checkbox"/> 明確にはわからない	終了年度	平成 年度
事業開始時からの状況変化					
市民や議会の要望					
実施手法	<input type="checkbox"/> 直営	<input type="checkbox"/> 一部委託	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金・助成金	<input type="checkbox"/> その他()
委託先	<input type="checkbox"/> 外郭団体委託	名称		委託内容	
	<input type="checkbox"/> 民間委託				

区分		18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)
事業費【1】		70,498	67,898	69,863
人件費【2】		168	168	168
職員数	正規職員	0.02 人	0.02 人	0.02 人
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
超過勤務(参考)		0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】(千円)		70,666	68,066	70,031
財源内訳	国費(千円)			
	府費(千円)			
	市債(千円)			
	その他(手数料・使用料等)(千円)			
	一般財源(千円)	70,666	68,066	70,031
活動指標(事業の活動実績)【B】		単位	18年度	19年度
社会福祉協議会正職員数		人	10	10
活動単位当たりコスト(【A】/【B】)		7,066,600 円	6,806,600 円	7,003,100 円
市民1人当たりコスト(【A】/人口)		587 円	567 円	584 円



成果指標 (事業目的の達成度を測る指標)	指標名		指標設定の考え方 社協全体の活動についての収支である。	平成18年度		平成19年度		平成20年度			
	経常活動資金収支差額(千円) 式)	目標		26,362		21,831		達成率(%) 135.9%			
				実績	22,774		29,666				
	式)	目標				実績		達成率(%)			

市の 関与の 必要性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上 の義務	受益者 が不特 定多数	最低限 の生活 水準を 確保	市民の 不安を 解消	社会的 経済的 弱者を 対象	民間だ けでは 負担しき れない	民間だ けでは 供給不 足	市の特 色等を 市内外 へ発信	第三者 にも受 益があ る	有	公益性のきわめて高い事 業を担う社会福祉協議会 への助成であり、助成は 必要である。

視点	分析のためのチェック点	はい	いいえ	該当なし	分析・評価の説明
妥当性	市民ニーズが高い	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	複雑化する福祉サービス、特に地域福祉分野に関しての市社会福祉協議会の活動は必要不可欠なものである。
	市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	社会情勢の変化に対応している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	国・府の事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	緊急性が認められる	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
効率性	単位コストが適切である(経年、他市比較など)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	少ない経費で、効率的な運営が行われている。
	受益者負担の割合は適当である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業費を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	簡略化できる方法や手段がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市の他事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
有効性	上位の施策(目的)が明確である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域福祉の推し進めていくための中核的組織であり、その有効性は明確である。
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果を向上させる余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市民の視点にたってサービスが提供されている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
協働性	事業の企画、立案に市民が参加している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	社会福祉協議会自体が市民の参加による団体でもあり、協働は広い範囲にわたって行われている。
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
達成度	成果指標の目標値は適正である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	助成により経営の安定化が図られており、目標が達成されている。
	成果指標の実績値は目標値以上である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果指標は前年度より向上している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

担当部局評価	総合評価
	<input type="checkbox"/> 拡大・充実 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了
	評価の理由
	社会福祉法第109条に地域福祉の推進を図ることを目的とする団体として定められ、市の福祉サービスを補完する社会福祉法人として、地域福祉の進展に果たす役割は大きい。
今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)	
複雑化する福祉サービスに迅速に対応するのが社会福祉協議会であり、地域福祉活動の中核的組織と位置付けられ、今後も適正な助成を続けていく。	